

【氏名】

杉山 奈生子 (すぎやま なおこ)

SUGIYAMA Naoko

【所属(職位)】

大学院造形学研究科デザイン学専攻(教授)

【取得学位】

博士(文学)

【略歴】

- 1999年4月 日本学術振興会特別研究員(DC1) (至2002年3月)
- 2002年3月 名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程(哲学専攻/美学美術史学) 満期退学
- 2002年4月 名城大学都市情報学部 非常勤講師 (至2008年3月)
- 2002年4月 名古屋音楽大学音楽学部 非常勤講師 (至2011年3月)
- 2005年4月 名古屋大学大学院文学研究科 21世紀COE研究員 (至2007年3月)
- 2005年6月 学位 博士(文学)取得 (名古屋大学「アントワヌ・ヴァトーの雅宴画における彫刻表現について」又博第176号)
- 2007年7月 名古屋大学大学院文学研究科 グローバルCOE研究員 (至2011年3月)
- 2011年4月 愛知産業大学大学院造形学研究科デザイン学専攻 准教授 (至2021年3月)
- 2011年4月 愛知産業大学造形学部デザイン学科 准教授 (至2021年3月)
- 2019年4月 愛知産業大学総務広報部学長室長(至2021年3月)
- 2021年4月 愛知産業大学大学院造形学研究科デザイン学専攻 教授 (現在に至る)
- 2021年4月 愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科 教授 (現在に至る)
- 2021年4月 愛知産業大学大学院造形学研究科デザイン学専攻長 (現在に至る)
- 2022年4月 愛知産業大学・愛知産業大学短期大学図書館長(至2022年9月)

【主な担当科目】

造形倫理学、日本の造形A、世界の美術

【主な研究分野】

美学・美術史学(主に近世フランス)

【所属学会等】

日本美術史学会、日仏美術学会、日本18世紀学会、国際18世紀学会

【主な研究テーマ】

1. アントワヌ・ヴァトーの雅宴画に描かれた彫刻モチーフの生成と解釈
2. 17, 18世紀フランスの美学・芸術論

【主な研究・発表等業績】

1. 『アントワヌ・ヴァトーの雅宴画における彫刻表現について』、名古屋大学学位(博士)申請論文、2005年3月
2. Les sculptures peintes dans les fêtes galantes d' Antoine Watteau, analyse statique et chronologique, et point de vue génétique, HERSETEC, 4-1, Graduate School of Letters, Nagoya University, pp.61-77, 2010.
3. 「画家ヴァトーに関するアカデミー講演録(4)～ソルボンヌ大学図書館所蔵の手稿(Ms. 1152, fol. 17-41)を巡って～」、造形学研究所所報(愛知産業大学造形学部)、第12号、pp.1-6、2016年
4. 「美しき花嫁たち: ルーヴル美術館所蔵の15～19世紀における若い女性の肖像画に関する試論」(コム・ファーブル氏 仏語論文和訳)、ルーヴル美術館展図録、国立新美術館、pp.20-25、2018年
5. 「ロココ絵画に描かれた彫像の生動性～信仰から愛好の対象へ」、聖性の物質性(木俣元一ほか編)、三元社、pp.266-292、2022年

【社会的活動】

1. 愛知産業大学主催大学院公開講座(2018年1月20日、岡崎市図書館交流プラザ) 講師
2. 教員免許状更新講習(2014-2019年8月、愛知産業大学) 講師

【その他の活動】